

葛目陽義 准教授

所属メンバー： 葛目准教授 学生6名

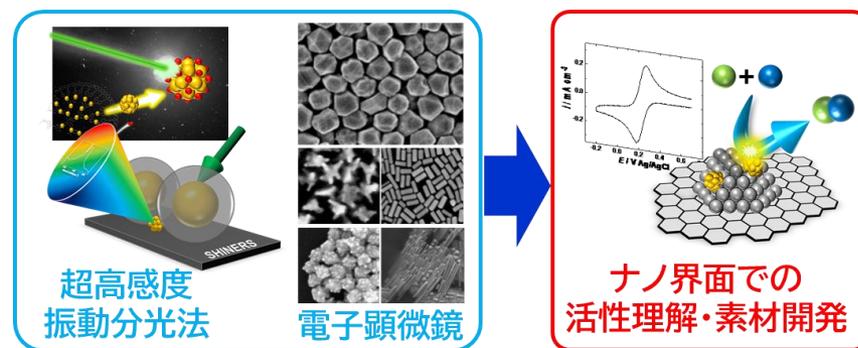


研究内容： ナノ界面における電子移動過程の理解

研究概要 燃料電池や太陽電池などクリーンエネルギーデバイスでは、電極表面での電子のやり取りで反応が進行します。その電気化学反応を原子・分子レベルで分析・理解し、高効率・低コストな新素材の開発が求められています。

当研究室では水素や酸素の生成、二酸化炭素の有効利用、有害物質の固定などの反応について、

超高感度振動分光法や電子顕微鏡を用いて、実際に電子がやり取りされる**現場(ナノ界面)**を分析し、**反応機構の理解、新材料の開発**への指針を明らかにしています。



学生へのコメント： 化学の力がクリーンエネルギーを創り、世界に貢献できる研究を目指しています。興味のある人はクリーンエネルギー研究センターへ